

令和3年6月3日

保護者の皆さまへ

薩摩川内市立海星中学校  
校長 下中 諭

生徒作文の新聞掲載について（お知らせ）

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のことと拝察いたします。また、日頃から本校教育活動について御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、6月3日（木）の南日本新聞『若い目』の欄に、2年生の塩釜慎汰さんの作文が掲載されたのでご紹介いたします。

## 南 日 本 新 聞

### 目標クリアへ

海星中2年

塩釜 慎汰

ぼくはバレーボール部に入って1年になりました。去年の後半から海陽中と合同の活動が少しずつ始まっていましたが、

4月に学校が統合したため、チームも一つになりました。今は、もともと海陽中で指導していたコーチが来られて、細かい動きやアタックの打ち方などを教えてくださいます。

練習でぼくは必ず注意されることがあります。それは「ボールを高い位置で取りにいかず、足と一緒にボールを上げる」ということです。

チャンスボールがきたときもぼくはあわててしまい、セッターにしっかりと返せないことが多いのです。だから足と一緒にボールを上げ、セッターに返すことが目標です。

そのためには注意されたことを頭に入れて、一つ一つの動作に集中してプレーすることが大切だと考えました。ぼくはこの目標を地区総体までにクリアできるようにしたいです。何度も同じことを注意されないようにしたいと思います。

（薩摩川内市）